

スポンサー 御中

シーグラフ東京
TokyoACM/SIGGRAPH
委員長 安藤 幸英

シーグラフ東京主催レセプションのご協力をお願い

背景 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さっそくですが、第35回となるSIGGRAPH2008がアメリカ・ロサンゼルスで開催されます。この国際カンファレンスでは、機器展示、アニメーションフェスティバル、アートショーなどが8月11日～8月15日に亘って行われます。

シーグラフ東京（正式名称：TokyoACM/SIGGRAPH）では、例年の通りレセプションを企画しております。このレセプションを通して、日本国内のCG関係者、および海外のCG関係者の交流を支援して行きます。また、本レセプションの協力企業・団体各位の、日本のCG業界支援に対する取り組みをアピールする機会を提供して行きます。

つきましては、本レセプションへご協力いただきたくお願い申し上げます。

敬具

会場 : Wilshire Grand Hotel Golden State (Head Quarter Hotel)
日時 : 8月12日(火曜) 9:00-11:00PM
参加人数 : 約300人(昨年実績)
スポンサー額 : 1口3万円 ~ 5口15万円をお願いいたしております。

協力企業・団体のメリット:

- ・フライヤー等への協力企業・団体名の記載
- ・シーグラフ東京のWeb ムページ (<http://www.sig-tokyo.gr.jp/>) に協力企業・団体名の記載
- ・シーグラフ東京発行のNews Letter に協力企業・団体名の記載
- ・レセプション会場で、協力企業・団体の資料配布
- ・協力口数に応じた、2008年度開催予定のシーグラフ東京セミナーに無料参加いただける無記名のフリーパスポートの謹呈(1口につき2枚、以降1口ごとに1枚謹呈)
- ・2口以上のご協力をいただいたスポンサー様には、レセプション会場にて3分間のプレゼンテーションをおこなっていただくことが可能です。

シーグラフ東京の説明:

シーグラフ東京は、ACM/SIGGRAPHのオフィシャルな地域活動団体として、97年春に設立されました。シーグラフ東京は、ボランティアによって運営されている非営利団体(任意団体)です。現在会員向けに、1年に4回以上イベントや、機関紙(News Letter)の発行、Webの運営等を行っています。

レセプション協賛企業・団体：返信フォーム

-
- (1) 御社の正式社名：
 - (2) 1の英文表記：
 - (3) スポンサー窓口数： 口
 - (4) 請求書の宛先（住所）：
 - (5) 請求書の宛先（部署）：
 - (6) 請求書の宛先（担当者御氏名）：
 - (7) 請求書の名目（特にご指定があれば）：シーグラフ東京レセプション協賛金
-

E-mail : jim@sig-tokyo.gr.jp FAX : 03-5155-3809

=====
シーグラフ東京事務局：

(株) バーチャル・イースト内 シーグラフ東京事務局 川向

FAX : 03-5155-3809

E-mail : jim@sig-tokyo.gr.jp

WWW : <http://www.sig-tokyo.gr.jp/>

協力企業・団体の実績：

シーグラフ東京 2007 年レセプション協力企業並びに団体リスト（順不同）

CASIO ENTERTAINMENT, INC.

Dai Nippon Printing Co., Ltd.

Hewlett-Packard Japan

Japan Electronics College

Applicraft Co.,Ltd.

Born Digital, Inc.

ELSA Japan Inc.

Kanagawa Institute of Technology

NHK ENTERPRISES, INC.

OLM Digital, Inc.

SGI Japan, Ltd.

THE EIZO SHIMBUN SHA

Avid Technology.K.K.

Computer Graphic Arts Society

DIGITAL HOLLYWOOD UNIV.

IndyZone Co.,Ltd.

Keio Univ. Graduate School of Media Design

Premium Agency

spice inc

Synthereal Co., Ltd.

Universal CG Entertainment, Inc.

anonymous supporter

以上